

学校教育高度化センター研究プロジェクト募集要項

大学院教育学研究科長

学校教育高度化センターでは、学校教育高度化推進に関する研究プロジェクトを学校教育高度化センター経費において実施する。平成 22、23 年度の 2 年間に限っては、「学校における新たなカリキュラムの形成：次の学習指導要領改訂を展望して」をテーマとした研究プロジェクトを行う。

本プロジェクトは、センターとして取り組む研究課題について教育学研究科の大学院生を始めとする若手研究者がそれぞれのアプローチから研究フロンティアを見通すことを期待して実施するものである。

1. 研究応募内容

「学校における新たなカリキュラムの形成」に関する内容であり、独自性をもった学術共同研究。

今年度は研究自体のオリジナリティよりもそれぞれの研究テーマの内外における最前線を確認し、どのような研究が可能であるのかを具体的に提案し一部試行するような予備調査的研究を行うことを期待する。学校教育の教育課程や教育方法などの狭い意味のカリキュラムにとどまらず、学校教育に関わる思想、歴史、政策、国際比較、教育、学校経営、教授学習、発達、学校臨床等、様々な観点からのアプローチを歓迎する。

2. 応募資格

東京大学大学院教育学研究科に在籍する博士課程大学院生（休学中の者は除く）、大学院研究生（本学博士課程修了者に限る）、教育学研究員が研究プロジェクトリーダーとなり、複数の研究メンバーによるチームでの共同研究を行なうことができる者であり、かつ研究実施にあたり教育学研究科教員を指導教員として研究上の指導および資金管理を受けることができる者。修士課程院生をチームに含む場合は、プロジェクト総人数の半数以下とする。過去 2 年間のうちにプロジェクトリーダーとなった者は、本年度プロジェクトリーダーとしての連続応募資格はない。また、過去採択された同一研究内容を申請することはできない。本研究科の教員は 1 件のみの推薦を行うことができる。

3. 研究期間

2010 年 6 月より 2011 年 3 月まで

4. 研究助成金額

申請 1 件につき 40 万円～60 万円。2～3 件を採択する予定。

研究費で助成するのは、本研究実施に際し不可欠とされる書籍、資料、消耗品、調査旅費（国内旅費のみ）、謝金、通信費等であり、本学学校費使用の原則に従って使用する。研究に使用する備品等を購入する場合は、研究終了後その備品は、高度化センターが所有するものとする。資金管理においては、指導する教員の管理責任において行い、高度化センター事務を通して研究費に関する事務は行なう。

5. 選考基準

応募要項記載内容を基に、学校教育高度化センター運営委員会において審査の上、選考を行なう。総合教育科学専攻、学校教育高度化専攻両専攻より選考する。

6. 研究実施に伴う義務

研究リーダーは、学校教育高度化センター研究員となる。研究実施中間段階においてセンターが主催する研究会で進捗状況を報告する。本センターが発行する報告書等に研究成果論文を執筆し、センターが主催する研究会、シンポジウム等において、その研究成果を報告する。
また、センターが主催するシンポジウム等の運営実施に際しては、実施のために協力する。

7. 研究応募期間

2010 年 5 月 17 日（月）～5 月 21 日（金）17 時まで

応募用紙フォーマットに基づき作成し、学生支援チーム（大学院担当）まで提出すること。

応募用紙フォーマットは、学生支援チーム（大学院担当）または各コース事務室から受け取ること。

8. 問い合わせ先

学校教育高度化センター（助教：河野） 03-5841-1749 / c-kodoka@p.u-tokyo.ac.jp 以上